笑顔輝く せたっこ通信

3学期が始まりました。年末に地域の方がお餅をついて鏡餅を つくってくださいました。幼稚園の子どもたちが健やかに育つよ うにと皆さんが力を合わせてお餅をついて頂いたことを子どもた ちにも話をしました。 令和6年1月 大津市立瀬田幼稚園







第3学期始業式で

新年から大きな地震や事故の報道に胸が痛みます。被災された方にはお見舞い申し上げますと共に少しでも早く、日常を取り戻されることを心より願っています。そして、今の生活が当たり前ではないことを実感しています。子どもたちにも地震の日のことを尋ねると「怖かったけど、机の下に隠れた。」「頭を隠した。」と園で避難練習をしている時と同じ行動をしたことを話してくれました。12日には地震から火災が発生したことを想定した避難訓練をしました。

長い揺れの地震が収まるまで、身を屈めて頭とお腹を守る姿勢をとったり静かに話を聞いたりすることができていました。その後、職員室から火災が発生したという放送を入れると口と鼻をハンカチや手で押さえて園庭に避難をしましたが、どのクラスも担任の誘導の下、スムーズに避難ができました。今後は第2避難所(瀬田小学校グラウンド)まで避難をする予定をしています。

3 学期はあっという間に過ぎていきますが、子どもたちには次の学年の準備をする学期という話をしました。進学、進級を楽しみに今の生活習慣も大切にしていきたいと考えています。登園し、自分のペースで身支度をしたり友達が登園して来るのを待っていたり、当番活動のひとつであるお休み調べを楽しみにしたり、昨日の遊びの続きをしたいと思って登園したり、子どもの思いは様々です。そんな子どもの生活リズムを崩すことなく、1 日のスタートが始められるようにしたいと思っています。

寒さが厳しくなり、お布団から出にくかったり起きてからぼんやりしたりすることもあると思います。(私も子どもには「早くして!」と毎朝言っていました。…今もです。)幼稚園では、少し気温が高くなる時間にのびのびと体を動かして遊んだり、友達や先生と一緒にボールや縄跳びを使って遊んだりできるように計画しています。引き続き、登園時間内に幼稚園に来れるよう、保護者の方のご理解とご協力をお願いいたします。



おはなしサークルゆめポケットさんの人形劇

「くれよんのくろくん」のお話の人形劇をして くださいました。その日の遊戯室は黒いカーテンが 引かれ照明も薄暗く、いつもとは違う雰囲気でした。 子どもたちは遊戯室に入るとその雰囲気を察知し、 静かに始まるのを待っていました。

おさるのもんちゃんが出てくると子どもたちは大喜び

で人形劇をとても楽しみにしていることが伝わってきました。「くれよんのくろくん」のお話はいろいろな色のクレヨンが出てくるのですが、「次は何色かな?」「くろくんはいつ出てくるのかな?」とわくわくしながら見ていました。

人形劇が終わると5歳児はクレヨンの人形がペットボトルから作られているのかを教えてもらったり実際に触れさせてもらったりしたことでより興味をもつことができました。

ゆめポケットさんでは 新メンバーを募集されて おられます!!



ひだまり交流(シニアクラブさんとの交流)

ひだまり交流は年に3回(七夕の飾りつくり、木工遊び、お正月遊び)地域のシニアクラブの方と交流できるよう、計画しており、今回は最終回でした。

サンタさんからこまをもらったことで、こま回しに挑戦中の子どもたちですが、こまを回すコツを教えてもらったり、実際に回す様子を見せてもらったりしました。また、ほとんどの子どもたちが初めて触れるお手玉。お手玉の遊び方を教えてもらったことで、「やりたい!!」と遊び出す子がたくさんいました。他にも坊主めくりをしたりかるたや双六をしたり、あっという間に時間が過ぎていきました。

お正月の遊びは、指先を使うことが多いな。と改めて 感じました。感覚統合では指先を使う細かな動きが鍛えら れると、集中して物事に取り組みやすくなったり、丁寧に 文字が書けることにつながったりしていくそうです。また、 回っているこまを見ることで前庭覚(バランス・平衡感覚) が鍛えられるそうです。

楽しみながら指先が使える経験を大事にしていきたいと 思います。

